



馬天っ子だより

教育目標:よく考え自ら学び・思いやりのある・たくましい子

学校便り第 11 号

2025年1月14日

南城市立馬天小学校

発行者:校長 瀬底 正栄



三学期始業式



ももてん広場



児童に名称を募集していました、ふれあい広場(仮称)の正式な名称が、児童会から発表がありました。馬天小学校オリジナルキャラクター「ももてん」をイメージした、かわいらしい名前となりました。

はいさーい あきまどうし いい正月で一びる(新年あけましておめでとうございます)
旧年中は大変お世話になりました。
今年もどうぞ ゆたさるぐとう うにげーさびら。



凜とした空気の中、新しい年を迎えました。2025年、令和7年がスタートしました。皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。そして、今年もご支援、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

新しい年のはじまりにあたり、「今年は〇〇を頑張ろう」と決意をあらたにされたことだと思います。また家族それぞれでの思いについて話されたご家庭も多いのではないのでしょうか。これまでに「今年は〇〇を頑張ろう」と始めてはみたものの失敗したり、思い描いていたような結果がでなかったりすることで「無駄だったな」と取組をやめてしまうことがあったのでは！(私もよくありました)。それは、もったいないと思っています。失敗したら、違う方法で挑戦し、それでもまだうまくいかなかったら、さらに違う方法で取り組むことが大切だと思っています。「無駄だった」と思った取組の経験が、その後の展開に大いに参考になると思うからです。「無駄だ」と思うことも、決して無意味にはしない」失敗を恐れず、次の一步を踏み出す勇気をもって行動していけたらと思っています。

学校は夢や希望を語る場所です。だからこそ、子どもたち一人ひとりの思いや願いに寄り添い、「前向きな期待」で支え、「さあ、始めよう」「あきらめずに次に向けて進んでいこう」と、うまくいなくても次の一步を踏み出す勇気を与えられるよう、教職員一丸となって取り組んでまいります。今年も、保護者、地域の皆様と共に、子どもたちの健やかな成長を育んでいきたいと思っています。

いっぺーにふえーで一びる。





書き初め会



1年

2年

3年



4年

5年

6年



講師の先生方をお招きして、書き初め会を行いました。子どもたちは、様々なアドバイスをもらいながら、書を楽しんでいました。

募金へのご協力に感謝



赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました。生活・ボランティア委員会が中心に募金活動を行い、全校朝会で社会福祉協議会に募金28,616円を贈呈しました。



始業式の校長講話では、初詣やお年玉、書き初め等の始まりや意味について確認しました。その後、正門横にある石碑の文字から、開校当時の思いを読み解き、今年の目標の1つにしてもらいたいと思っています。

また、2025年の夢や希望、チャレンジすることや、どんなことでもいいので、できることを増やしていく意味についてもお話ししました。



2月の主な行事



- 2月 4日 (火) 音楽鑑賞会
 - 2月 5日 (水) 弁当の日
 - 2月 6日 (木) 新入生保護者説明会
 - 2月12日 (水) 避難訓練 (火災)
 - 2月13日 (木) 県到達度テスト (5年、6年)
 - 2月14日 (金) 委員会引き継ぎ式
 - 2月18日 (火) 授業参観
- 学校運営協議会

※都合により変更することもありますのでご了承下さい。

